







化管法の対象物質から指定された第二種監視化学物質

指定/ 二監 No.	三監 No.	名 称	分解性	暴露クラス 分解考慮	暴露 クラス	有害性 クラス	優先度	有害性項目ごとの有害性クラス				有害性評価値(D値) [mg/kg/day]		変異原性	備考
								一般毒 性	生殖発生 毒性	変異原性	発がん性	一般毒性	生殖発生 毒性		
366		二硫化炭素	難分解性	3	3	2	高	4	3	2		0.124	0.015	化管法変異原性 クラス1	
368		1, 3-ブタジエン	難分解性	2	2	1	高	3		2	1	0.0176		化管法変異原性 クラス1	
369		イソブレン	難分解性	3	3	2	高				2				
370		クロロメタン(別名塩化メチル)	難分解性	3	3	2	高	4		2		0.0699667		化管法変異原性 クラス1	
371	160	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	難分解性	2	2	2	高	3		2	2	0.008		化管法変異原性 クラス1	
372	162	ブロモメタン(別名臭化メチル)	難分解性	3	3	2	高	2		2		0.000192		化管法変異原性 クラス1	
377		クロロエチレン(別名塩化ビニル)	難分解性	2	2	1	高	2		2	1	0.00002		化管法変異原性 クラス1	
387		N, N-ジメチルホルムアミド	難分解性	1	1	2	高	4	2			0.12	0.0001		
388		エチレンジアミン四酢酸	難分解性	2	2	2	高	4		2		0.08		化管法変異原性 クラス1	
389	173	チオ尿素	難分解性	3	3	2	高		3	2	2		0.035	化管法変異原性 クラス1	
398	23	o-ジクロロベンゼン	難分解性	3	3	2	高	4		2		0.24		化管法変異原性 クラス1	
403	16	o-クロロアニリン	難分解性	3	3	2	高			2				化管法変異原性 クラス1	
410		p-クロロニトロベンゼン	難分解性	3	3	2	高	2		2		0.00256		化管法変異原性 クラス1	
794	24	p-ジクロロベンゼン	難分解性	2	2	2	高	3			2	0.03			
916		4, 4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	難分解性	1	1	2	高			2				化管法変異原性 クラス1	
988	46	イソプロベニルベンゼン(別名α-メチルスチレン)	難分解性	3	3	2	高			2				化管法変異原性 クラス1	
1000	233	ナフタレン	難分解性	3	3	2	高	2			2	0.00372			
1005		モルホリン	難分解性	3	3	2	高	3		2		0.0256		化管法変異原性 クラス1	
1011		n-ヘキサン	良分解性	1	1	4	高		4				0.2614857		
1015		メチルアミン	難分解性	3	3	2	高			2				化管法変異原性 クラス1	
1016		ジメチルアミン	良分解性	2	2	3	高	3				0.00736			
1022		エチレンオキシド	良分解性	2	2	1	高	3		2	1	0.02416		化管法変異原性 クラス1	
1023		1, 2-エポキシプロパン(別名酸化プロピレン)	良分解性	1	1	2	高	2		2	2	0.00116		化管法変異原性 クラス1	
1028		エチレンジグリコールモノメチルエーテル	良分解性	3	3	2	高		3	2			0.03125	化管法変異原性 クラス1	
1030		ホルムアルデヒド	良分解性	3	3	1	高	2		2	1	0.001		化管法変異原性 クラス1	
1031		アセトアルデヒド	良分解性	3	3	2	高			2	2			化管法変異原性 クラス1	
1040		酢酸ビニル	良分解性	3	3	2	高	3		2	2	0.02		化管法変異原性 クラス1	
1043		アクリル酸メチル	良分解性	2	2	2	高			2				化管法変異原性 クラス1	
1047		メタクリル酸	良分解性	2	2	2	高	2				0.00025			
1056		アセトニトリル	良分解性	3	3	2	高			2				化管法変異原性 クラス1	
1057		アクリロニトリル	良分解性	2	2	2	高	2		2	2	0.00076		化管法変異原性 クラス1	
1063		ベンゼン	良分解性	1	1	1	高	2		2	1	0.0012		化管法変異原性 クラス1	
1064		トルエン	良分解性	1	1	2	高		クラス外	2			1.3928571	化管法変異原性 クラス1	

(参考)化学物質排出把握管理促進法における有害性の考え方

化学物質排出把握管理促進法では、人健康影響に係る毒性項目、生態毒性及びオゾン層破壊性を有害性の要件としている。人健康影響に係る具体的な選定基準は以下のとおり。

人健康影響に係る選定基準	発がん性	人に対して発がん性がある～疑いが強い(IARCで2B以上)
	変異原性 <sup>*1</sup>	①in vivo陽性、②Ames比活性値1000以上かつ染色体陽性、③染色体D20値が0.01以下かつAmes陽性、④Ames比活性値100以上かつ染色体D20値0.1以下、⑤その他①～④と同程度以上の変異原性を有するもの
	経口慢性毒性	NO(A)EL 0.01 ～ 1mg/kg/day以下(化管法分類クラス1～3)
	吸入慢性毒性	経口毒性と同程度の基準となる吸入NOAEL値
	作業環境	吸入慢性毒性と同程度となるTWA(時間加重平均値)値
	生殖発生毒性	人の生殖能力を害する(発生毒性を引き起こす)～懸念を引き起こす物
	感受性	気道感受性がある物質あるいは根拠となるデータのある物質

\*1 Ames試験の比活性値の単位はrev/mg、染色体異常試験のD20値の単位はmg/mL。

3省合同審議会(平成21年12月18日開催) 資料2-9『化学物質排出把握管理促進法の第一種及び第二種指定化学物質の一部を化管法第二種及び第三種監視化学物質に指定することについて』より抜粋

指定/ 三監 No.	三監 No.	名 称	分解性	暴露クラス 分解考慮	暴露 クラス	有害性 クラス	優先度	有害性項目ごとの有害性クラス				有害性評価値(D値) [mg/kg/day]		変異原性	備考
								一般毒 性	生殖発生 毒性	変異原性	発がん性	一般毒性	生殖発生 毒性		
1065		スチレン	良分解性	2	2	2	高			2	2			化管法変異原性 クラス1	
1066		エチルベンゼン	良分解性	1	1	2	高				2				
1067		ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)	良分解性	3	3	2	高			2	2			化管法変異原性 クラス1	
1068		アニリン	良分解性	2	2	2	高	3		2	2	0.007		化管法変異原性 クラス1	
1069		フェノール	良分解性	1	1	2	高			2				化管法変異原性 クラス1	
1077		フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	良分解性	3	3	2	高	2	3		2	0.0024	0.014		
1079		テレフタル酸ジメチル	良分解性	3	3	2	高			2				化管法変異原性 クラス1	
1080		テレフタル酸	良分解性	2	2	2	高	2				0.0002207			
1096		ε-カプロラクタム	良分解性	3	3	2	高			2				化管法変異原性 クラス1	
367	39	ヒドラジン	難分解性	4	4	2	中	2		2	2	0.000015		化管法変異原性 クラス1	
374		クロロエタン	難分解性	3	3	2	高	クラス外		2		2.6666667		化管法変異原性 クラス1	
376		1, 1, 2, 2-テトラクロロエタン	難分解性	4	4	3	中	3				0.0276			
378		1, 1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	難分解性	5	5	2	中	2		2		0.0028		化管法変異原性 クラス1	
381	164	1, 3-ジクロロプロペン(別名D-D)	難分解性	4	4	2	中	2		2	2	0.0008		化管法変異原性 クラス1	
384		tert-ブチル=ヒドロペルオキシド	難分解性	5	5	2	中			2				化管法変異原性 クラス1	
390	177	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	難分解性	5	5	2	中	2				0.0024			
391	178	ビス(N, N-ジメチルジチオカルバミン酸)亜鉛(別名ジラム)	難分解性	5	5	2	中	2				0.005			
392		りん酸トリス(2-クロロエチル)	難分解性	5	5	2	中	3		2		0.025		化管法変異原性 クラス1	有害性情報 の報告あり (一般毒性)
399	127	N-メチルアニリン	難分解性	5	5	2	中	2				0.0008333			
401	88	m-フェニレンジアミン	難分解性	4	4	2	中	2				0.0004			
402	34	o-トリイジン	難分解性	5	5	1	中	3		2	1	0.0176		化管法変異原性 クラス1	
409		ニトロベンゼン	難分解性	5	5	2	中	3	3		2	0.02	0.0075		
412	25	ジニトロトルエン	難分解性	5	5	2	中	2	3	2	2	0.0008	0.01	化管法変異原性 クラス1	
429		デカブロモジフェニルエーテル	難分解性	4	4	2	中	2				0.0016667			
435	128	2-ビニルピリジン	難分解性	5	5	2	中	3		2		0.0208333		化管法変異原性 クラス1	
792		2-(ジエチルアミノ)エタノール	難分解性	4	4	3	中	3				0.0384			
802		ニトリロ三酢酸	難分解性	4	4	2	中	4			2	0.08			
804	64	o-フェニレンジアミン	難分解性	4	4	2	中	2		2		0.0004		化管法変異原性 クラス1	
981		トリエチルアミン	難分解性	4	4	3	中	3				0.017			
982		トリエチレンテトラミン	難分解性	5	5	2	中			2				化管法変異原性 クラス1	
983		ニトロメタン	難分解性	5	5	2	中				2				
998		メチレンビス(4, 1-フェニレン)=ジイソシアネート	難分解性	4	4	2	中	2				0.000092			
999	12	4, 4'-(プロパン-2, 2-ジイル)ジフェノール(別名4, 4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	難分解性	3	3	4	中		4				0.5		
1003	247	メチル=ベンゾイミダゾール-2-イルカルバマート(別名カルベンダジム)	難分解性	5	5	2	中		3	2			0.01	化管法変異原性 クラス1	
1010		二塩化酸化ジルコニウム	難分解性	4	4	2	中			2				化管法変異原性 クラス1	
1014		3-クロロプロペン(別名塩化アリル)	良分解性	4	4	3	中	3				0.013			
1019		ヘキサメチレンジアミン	良分解性	4	4	3	中	3				0.0062			
1021		1-オクタノール	良分解性	4	4	2	中			2				化管法変異原性 クラス1	
1024		1, 2-エポキシブタン	良分解性	5	5	2	中	2			2	0.00192			
1026		エピクロロヒドリン	良分解性	4	4	2	中	3		2	2	0.0075686		化管法変異原性 クラス1	
1029		エチレンジオールモノエチルエーテル	良分解性	3	3	3	中		3				0.046		

指定/ 三監 No.	三監 No.	名 称	分解性	暴露クラス 分解考慮	暴露 クラス	有害性 クラス	優先度	有害性項目ごとの有害性クラス				有害性評価値(D値) [mg/kg/day]		変異原性	備考			
								一般毒 性	生殖発生 毒性	変異原性	発がん性	一般毒性	生殖発生 毒性					
1032		イソブチルアルデヒド	良分解性	4	4	2	中			2				0.1	0.065	0.0948629	化管法変異原性 クラス1	
1033		グルタルアルデヒド	良分解性	5	5	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1034		グリオキサール	良分解性	4	4	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1036		3-メチルチオプロパナール	難分解性	4	4	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1037		2-エチルヘキサン酸	難分解性	3	3	4	中		4					0.1				
1039		N, N-ジメチルアセトアミド	良分解性	2	2	4	中		4					0.065				
1042		酢酸2-エトキシエチル(別名エチレングリコールモノエチル エーテルアセテート)	良分解性	3	3	4	中		4					0.0948629				
1044		アクリル酸エチル	良分解性	4	4	2	中			2	2						化管法変異原性 クラス1	
1045		アクリル酸2-ヒドロキシエチル	良分解性	5	5	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1046		アクリルアミド	良分解性	4	4	2	中	2	3	2	2	0.005	0.015				化管法変異原性 クラス1	
1049		メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル	良分解性	4	4	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1054		クロロ酢酸	良分解性	4	4	2	中	3		2		0.008					化管法変異原性 クラス1	
1059		1, 3-ジクロロ-2-プロパノール	良分解性	5	5	2	中	2				0.0021						
1062		ヘキサメチレン=ジイソシアネート	良分解性	4	4	2	中	2				0.000004						
1071		ピロカテコール(別名カテコール)	良分解性	5	5	2	中			2	2						化管法変異原性 クラス1	
1072		ヒドロキノ	良分解性	5	5	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1082		1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸1, 2-無水物	良分解性	4	4	2	中	2				0.00016						
1083		シクロヘキシルアミン	良分解性	5	5	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1085		テトラヒドロメチル無水フタル酸	不明	5	5	2	中	2				0.00020						
1086	276	りん酸トリトリル	良分解性	4	4	2	中	2				0.004						
1087		ピフェニル	良分解性	5	5	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1089		3, 3'-ジメチルピフェニル-4, 4'-ジイル=ジイソシア ネート	不明	5	5	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1094		1, 3-ジオキサラン	不明	5	5	2	中			2							化管法変異原性 クラス1	
1095		ピリジン	良分解性	4	4	3	中	3				0.013						
385		1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	難分解性	5	5	3	低	3				0.0188						
423	45	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル(別名フェノ ブカルブ又はBPMC)	難分解性	5	5	3	低	3				0.012						
801	35	p-トルイジン	難分解性	5	5	3	低	3				0.0352						
990		o-ニトロトルエン	難分解性	5	5	3	低		3				0.034					
1012		2-プロモプロパン	良分解性	5	5	4	低		4				0.188					
1041		酢酸2-メトキシエチル(別名エチレングリコールモノメチル エーテルアセテート)	良分解性	4	4	4	低		4				0.25					
1076		フタル酸ジ-n-ブチル	良分解性	4	4	4	低		4				0.052					
1093		N-ビニル-2-ピロリドン	良/難両方 で 評価	5	5	3	低	3				0.0092						
375		1, 1, 2-トリクロロエタン	難分解性	クラス外	クラス外	2	クラス外	2		2		0.002					化管法変異原性 クラス1	
379		cis-1, 2-ジクロロエチレン	難分解性	クラス外	クラス外	3	クラス外	3				0.016						
380		trans-1, 2-ジクロロエチレン	難分解性	クラス外	クラス外	3	クラス外	3				0.016						
383	169	1, 1-ジメチルヒドラジン	難分解性	クラス外	クラス外	2	クラス外			2	2						化管法変異原性 クラス1	
394		りん酸トリブチル	難分解性	クラス外	クラス外	3	クラス外	3				0.0088						
396	182	メチルヒドラジン	難分解性	クラス外	クラス外	2	クラス外	2		2		0.000076					化管法変異原性 クラス1	
397	47	りん酸ジメチル=2, 2-ジクロロビニル(別名ジクロルボス 又はDDVP)	難分解性	クラス外	クラス外	2	クラス外	2			2	0.0002						
400	86	N-エチルアニリン	難分解性	クラス外	クラス外	2	クラス外	2				0.0016667						
405	18	m-クロロアニリン	難分解性	クラス外	クラス外	2	クラス外			2							化管法変異原性 クラス1	



